

第29回 腸内細菌学会学術集会 概要 (第2回 IgA 抗体医療学会 合同大会)

メインテーマ「腸内細菌と宿主分子の相互作用を複雑系として捉える」

早期参加登録：早期参加登録期間 2025年3月3日～6月2日

会員 9,000円 一般 13,000円 学生会員 1,000円 学生（一般）2,000円

通常参加登録：通常参加登録期間 2025年6月3日～6月24日

会員 11,000円 一般 15,000円 学生会員 1,500円 学生（一般）2,500円

大会ホームページ：<https://bifidus-fund.jp/meeting/index.shtml>

お問い合わせ先：公益財団法人腸内細菌学会事務局

〒170-0002 東京都豊島区巣鴨1-24-12

TEL: 03-5319-2669 FAX: 03-5978-4068 e-mail: jbf@ipecc-pub.co.jp

※開催方法・プログラムは変更になる可能性がありますのでご了承下さい。

【6月23日（月）】

(午前の部) 9:55～12:00

- ・ 9:55～10:00 開会の挨拶
- ・ 10:00～12:00 (小ホール) 若手ワークショップ 口頭発表 (※優秀発表賞選考対象演題)
(1 演題 8分×14題程度：質疑有)
(大ホール) ワorkshop 口頭発表 (一般枠)
(1 演題 12分×9題程度：質疑有)

(午後の部) 13:00～18:00 (大ホール、ほか)

- ・ 13:00～13:50 理事長講演 大野 博司 (理化学研究所)
- ・ 13:50～14:40 海外特別講演 Gregory Donaldson (UCLA)
- ・ 14:55～15:05 研究奨励賞授賞式
- ・ 15:05～15:45 受賞講演 1・2
- ・ 15:45～16:35 国内特別講演 塩田 淳 (慶應義塾大学/日本マクロバイオファーマ株式会社)
- ・ 16:45～17:45 ワorkshop ポスター発表 (1F 展示ホール)
- ・ 18:00～19:30 情報交換会 (2F イベントホール (瑞雲・平安))

6月23日(月) 13:30～15:30(小ホール) 市民公開講座『腸活と健康』

辨野 義己(辨野腸内フローラ研究所)「健康寿命を延伸する最高の腸活」
木村 郁夫(京都大学)「発酵食品による健康効果と細菌叢」

【6月24日（火）】

（午前の部）9：30～12：00（大ホール）

・9：30～12：00 **シンポジウム1『健康食品・マイクロバイオーム創薬をテーマとした社会実装』**
(30分×5名、質疑含む)

1. **大野 和也**（森永乳業株式会社研究本部）
「認知機能改善作用を有するビフィズス菌 MCC1274 の作用機序解明と臨床応用」
2. **利光 孝之**（株式会社明治研究本部）
「乳酸菌 OLL2712 を配合した発酵乳の慢性炎症抑制を介した血糖コントロール改善とその社会実装」
3. **朝原 崇**（ヤクルト中央研究所）
「シンバイオティクスの医療への利用」
4. **村上 弘樹**（雪印メグミルク株式会社）
「睡眠改善効果を有する *Bifidobacterium adolescentis* SBT2786」
5. **富本 千晶**（Noster 株式会社）
「ポストバイオティクス HYA およびその誘導体による新規治療薬の創出」

・12：15～13：15 **ランチョンセミナー（2F イベントホール）**

（午後の部）13：30～16：00（大ホール）

- ・13：30～14：30 **ワークショップ 口頭発表**（一般枠）
(1 演題 12分×5題程度：質疑有)
- ・14：40～17：10 **シンポジウム2『腸内細菌により惹起されるヒト疾患』**(30分×5名、質疑含む)
1. **小井戸 薫雄**（東京慈恵会医科大学）
「膵臓がんと腸内細菌」
 2. **飯田 宗穂**（金沢大学）
「腸内細菌叢と肝癌、癌内細菌」
 3. **中岡 良和**（国立循環器病研究センター）
「肺高血圧症の病態形成における腸内細菌叢変容と芳香族炭化水素受容体(AHR)の役割」
 4. **山村 隆**（国立精神・神経医療研究センター）
「多発性硬化症の腸内細菌叢研究：新しい方向」
 5. **柴田 龍弘**（東京大学医科学研究所）
「日本人大腸がんに関連する腸内細菌叢の多様性」

・17：10～17：20 閉会の辞

※ 尚、シンポジウムの発表時間・発表順・タイトルについては仮であり、未定です。